




△産業宣教 私の職業を 237 やぐらに(マタ 28:16-20)	△レムナント伝道学 レムナントの祈りのやぐら③ - 時空超越	△核心 たましいに刻印される御座の力(使 1:3)	△散らされた弟子たち 旧約時代の伝道の道しるべ ① - 三つの解放(創 3:15)
<p>□序論 私の職業が 237 になってこそ経済回復。237 宣教することは光の経済が回復</p> <p>1. 20C 代表する経済人 100 人中 70 人がアメリカ。彼らを動かした背景が 3 団体(ネフィリム)であり暗闇の経済だ。</p> <p>2. 旧約時代</p> <p>1) 創 12:1-3 → 創 45:1-5 初めからアブラハムに 237 を約束。ヨセフが成就</p> <p>2) 出 2:1-10 → 出 5:1-12:46 ヨケベド。モーセが契約を握って 10 の奇跡。文化、経済ひっくり返す</p> <p>3) I 列 18:1-15 → II 列 6:8-24 オバデヤ。エリシャ世界を動かすドタンの町運動</p> <p>4) ダニエル、三人の同僚、エステルがイザ 6:1-13 をわかって 237 した</p> <p>3. キリスト最後に「237 やぐら」みことば与えられる</p> <p>1) 三位一体を強調 2) 御座の力 3) 5 力が出てくる。</p> <p>4) 空中の権威を持つ者に勝つ</p> <p>5) 過去、今日、未来が解決される 3 時代の力</p> <p>6) あらかじめおっしゃったことを見た者を通じて働き-CVDIP</p> <p>7) 最後の神様の願い- 3 つの庭</p> <p>□本論_新約時代成就</p> <p>1. キリストの実際の約束</p> <p>1) マタ 28:16-20 天と地の権威を持っているイエス様がともにおられると約束。行って弟子としなさい。</p> <p>2) マコ 16:15-20 もう少し霊的な約束。わたしの名で祈りなさい。(悪霊を追い出す。癒やし)</p> <p>3) 使 1:8 世界的なこと、力、タイムを強調</p> <p>2. ペテロ</p> <p>1) 使 3:1-12 全世界に散らされたイスラエルの人々が来るときに足の不自由な人を立て起こした</p> <p>2) 使 8:4-8(サマリア)ユダの人が通らずに遠回りをしていくサマリア。すべて 237 と関係</p> <p>3) 使 8:26-40 エチオピアの宦官と会う</p> <p>4) 使 10:1-45 世界を動かすローマの特殊部隊の隊長コルネリウス</p> <p>3. パウロ</p> <p>1) 使 13:1-12 宣教師として初めて正式に派遣</p> <p>2) 使 14:14-20 テモテ。237 の人物が出てき始める</p> <p>3) 使 16:11-15 マケドニアに行って会ったリディア</p> <p>4) 使 17:1-6 5) 使 18:1-4</p> <p>△この人たちがみなローマ、237 と関係</p> <p>6) 使 19:8-20 ローマに行く直前のこと</p> <p>7) 使 19:21、27:24 「ローマも見なければ」「カエサル前に立つ」</p> <p>□結論</p> <p>1. ユダヤ人の極端な律法主義を崩す</p> <p>2. マケドニアの極端な神秘主義を越えたこと</p> <p>3. 少数の福音を受けた人が極端な覇権主義に勝つ</p>	<p>□序論 レムナントはまだ成就する時間ではないので祈りだけ正しく始めれば、時空超越の答えを受ける。誰も入れない 237 の後に、5 千種族はただ福音を知っている人の中で、この時空超越の答えが何なのかを知っている人だけが入ることができる。</p> <p>□本論</p> <p>1. 神様-</p> <p>1) 創 1:1-13、詩 103:20-22 みことばで天地を創造された。これに分かるダビデは、祈りで時空超越することを話した</p> <p>2) ヨハ 4:24 「神は霊ですから、神を礼拝する者は霊とまことによって礼拝しなければなりません」</p> <p>3) ピリ 3:20-21 そして、私たちの国籍は天にある。</p> <p>2. サタン</p> <p>1) 落とし穴-創 3 章、6 章、11 章が小さい落とし穴に見えるが、サタンが時空超越する方法だ。</p> <p>2) 偶像神殿-使 13 章、16 章、19 章の偶像神殿を持って時空超越する。</p> <p>3) 未信者状態(ヨハ 8:44) -サタンの嘘にだまされて、時空超越して霊的問題が来る。</p> <p>3. キリスト</p> <p>1) マタ 28:16-20 時空超越で「天と地のすべての権威をわたしが持った」</p> <p>2) マコ 16:15-20(18-20) - 「御座に着かれたキリストが霊で信じる者とともにおられた」</p> <p>3) 使 1:8 レムナントは、何をすれば良いのかをはやくキャッチすれば良い。</p> <p>□結論 刻印-何を刻印させるかにしたがって変わる メッセージ(30 分前、30 分)-起きてすぐにメッセージを聞くと、刻印が一番たくさんされて、人生、運命も変わる。</p>	<p>□序論 1. 崩すべき刻印(暗闇のやぐら)</p> <p>1) 12 戦略(私) 「私」ということに中心を置けば、暗闇のやぐらは絶対に崩れない。私たちは、常に判断するとき「本当に神様が願われるのか」を尋ねれば暗闇のやぐらが崩れ始める</p> <p>2) II コリ 10:3-5 サタンのやぐら(堅固な要塞)崩れ始め</p> <p>3) 公生涯 3 年(変えなさい)イエスが公生涯 3 年の間「変えなさい」と言われた。</p> <p>2. JX</p> <p>1) ヨハ 19:30 呪い、サタン、暗闇の権威、みな終わった。</p> <p>2) 使 1:1-8 オリーブ山でされた話を刻印させるべき</p> <p>3) 使 2:1-47 マルコの屋上の部屋で始まったことが刻印されるべき。礼拝をささげるたびに答えが出てくる。 使 11:19-30 礼拝して祈るたびに道が見える。 ロマ 16:1-27 教会の結論が未来が見える</p> <p>3. 弟子</p> <p>1) ヨハ 21:15-18 復活された主がペテロを訪ねて来られたのが、最高に刻印される時間</p> <p>2) 使 9:1-15 完全にパウロがキリスト刻印されて世界を福音化</p> <p>3) ロマ 16:1-27 この人々が福音で刻印</p> <p>□本論_集中 刻印される重要な時刻表がなければならぬが、その答えが集中だ。祈りに集中する時間を持つ必要がある。ある日、霊的なこと、病気、サタンに勝つようになる。キリストが与えられたことに集中するとき、<u>新しいやぐら</u>ができる。</p> <p>1. 私-ホレブ- いま集中するのだ。 40 日- 40 日ということは集中しなさいということだ。私を生かす集中する時間は持つ必要がある。</p> <p>2. 教会 <u>使 1:14</u> 契約を握って集中する人々が集まったが、働きが起こった。 <u>使 2:1</u> 「五旬節の日になって」答えが来た。私を生かす集中をしなさい。 <u>使 2:41-42</u> 3 千弟子が起きてみことば運動が起きる <u>使 11:19</u> 散らされた者が集まった。皆さんのゆえに教会が生かされる。</p> <p>3. 世の中</p> <p>1) エルサレムを離れてはならない。世の中を生かす準備をしなさいということだ。</p> <p>2) 約束されたことを待ちなさい。</p> <p>3) 聖霊の満たし-受けなさい 地の果てまで証人になる。</p> <p>□結論 <u>1.7 やぐらを祈りで始める 2.7 旅程 3. 道しるべいつも祈りなさい。</u></p> <p>1. 神の国(再創造)味わうということは、祈りを続ければ、必ず再創造が与えられる。</p> <p>2. サタンの国(縛る)すると目に見えないようにサタンの権威を縛る</p> <p>3. 世の国(変化)変化するのだ。</p>	<p>□本論</p> <p>1. 三つの事件から解放させる必要あり</p> <p>1) 創 3:4-5 宗教は(私中心)-福音は(神様が)創 3:15 契約を通して訪ねて来られたこと</p> <p>2) 創 6:4-5(わざわい)から解放させる必要あり。 <u>だれでも箱舟の中に入れば生かされる。</u></p> <p>3) <u>バベルの塔創 11:1-8</u> <u>「私たちが」(人中心から解放される必要あり)</u></p> <p>2. 解放とは何か。三つの解放</p> <p>1) 創 3:15(蛇の頭を砕いてしまった権威)</p> <p>2) 創 6:14、18、20(福音を伝えること=あなたのために、次世代のために、いのちのために)</p> <p>3) 創 12:1-3(<u>5 つの祝福</u>を与えられる)</p> <p>3. 今も創世記 3 章 6 章 11 章は起こっている。</p> <p>1) 使 1:1 それゆえキリスト</p> <p>2) 使 1:3 神の国、</p> <p>3) 使 1:8 しかし(ただ)聖霊なら、すべて解決した</p> <p>使 1:1、3、8 植える新しい教会運動をしなさい。弟子にこの解放を伝えさせる必要がある。</p> <p>□序論_神様の導きを通して、出会いが起こるが</p> <p>□結論_ただ一度の機会だ。答えを正確に与えなければならない。</p>

△区域メッセージ (第 45 週) 神の神殿である私と 25 の答え (エペ 4:30)	△聖日 1 部礼拝 目を覚ましている者 (I テサ 5:1-11)	△聖日 2 部礼拝/237 宣教会献身礼拝 いつもすること (I テサ 5:12-22)
---	--------------------------------------	---

□序論\_ダビデ(一生)

1. 王になって 1 千やぐらを建てた。これが私たちがしなければならぬ祈り

2. 実際に神殿準備を完全にした。これは幼い時から一生の祈りであった。神殿準備は一生の祈りの中から出て来なければならない。

3. 最も重要なのが、私の中に神殿を先に建てることだ。

**限界(10%)病(90%)**これを私たちがしようとすると限界が来る。ある人はこの重要なことを逃して、90%は病気になり、勝利して学業が良くできて 10%の人は限界が来る。「私の中に神殿」という契約を逃せば、二つのうちの一つに陥るようになる。

□本論

1. 神様が造られた私

1) 創 1:27 (創造) 神のかたちとして私たちを創造された。この創造の力が私に臨むように祈る必要がある。

2) II コリ 5:17 (再創造) 神様が私たちを新しい被造物として再創造された。

3) I コリ 3:16 (聖霊) それゆえ、私たちが神様の神殿になるのだ。

2. 神様の神殿である私に、世の中の人々が知らない御座の力が臨み始める。

1) オリーブ山 (40 日) - イエス様がオリーブ山で御座の力を 40 日説明された。これを信じた弟子は、力が一つもなかったが、ある日、世界を福音化することができる。

2) 使 1:14 「ひたすら祈りに専念」私たちに他のことは必要ない。

3) 使 2:1-47 マルコの屋上の部屋に神様の力が臨んだ。

3. 世界福音化の答えが与えられる。私たちの職業、学業、職業、産業が世界福音化することができ、私たちの祈りが世界福音化ができる。

1) レムナント 7 人ファラオ王が見て「主の霊が宿るこのような者を見たことがない」と言ったし、未信者が私たちの産業、学業を見て「神様の力だな」と知るようになる。

2) ヘブ 11 章の人々は、死ぬと思ったが世界を生かした。それゆえ、ヘブ 11 章 38 節に「世にふさわしくない人々」と言われた。

3) 初代教会は神様が上から与えられる御座の力を信じて切実に祈った、世界を生かす働きが初めて起こった。

□結論

神様が私たちを神殿とされて、御座が臨めば、この霊的世界を味わうことができる力を与えられる。

1. 私の中に神様の神殿が、私の中に御座が臨むようになっている。

2. 教会-御座 今日私たちが礼拝する教会に神様の神殿が臨む。

3. 産業-御座 私たちの産業に神様の神殿が、実際の神様の霊的働きまでする。

□序論\_霊的戦争に勝利する見張り人

1. まず先に知らなければならないこと-聖書にだけある真の問題と答え

1) あなたが神様のようになれるというエデンの園事件-女の子孫がサタンの権威を打ち破る (創 3:15)

2) あなたが力を受けろというネフィリム事件-憑依させて完全に滅亡させるノアの洪水時代

3) 神様を信じないでも成功できるというバベルの塔事件-個人、家庭、産業を倒そうとするサタン

2. 霊的戦争に勝利する見張り人として立てられた背景 (4-6 節)

1) 霊的戦争に勝利する見張り人として立てられた理由-創 3 章~黙 20 章まではすべて霊的戦争であるため

2) 誤解されていることから解けば良い

(1) 時限付き終末論でない、目覚めていれば知ることになること

(2) 隠れていて再臨するキリストでない、永遠の前のキリスト、受肉されたキリスト、復活されたキリスト、再臨主キリスト、さばき主キリスト

3) 三つの終末

(1) 個人の終末 (2) 時代の終末-私たちの若者は準備すれば良い

(3) 地球の終末

3. 霊的戦争する見張り人

1) 運命をひっくり返すやぐらを建てる見張り人 (オリーブ山) - プラットフォーム

2) 世の中を変える 7 旅程に行く見張り人 (マルコの屋上の部屋) - 見張り台

3) 現場と人生の道しるべが見える見張り人 (エルサレム、ユダヤ、サマリア、地の果て) - アンテナ

□本論\_見張り人のバトン、力、使命

1. 見張り人のバトン-神様が与えられた歴史的証拠を持って霊的な祝福のバトンを握った見張り人

1) イザ 62:6-12 見張り人を立てて終日終夜、主を休ませるはならない。

2) エゼ 3:20 滅亡を受ける前に、はやく行って彼らに伝えなさい。

2. 見張り人の力-24 神様の力を味わう見張り人

1) 御座の力を持って霊的見張り人の戦いを今すること

2) いつも目を覚ましていなさい (4-6 節) - いつも神様の力を味わう見張り人

3) 終日終夜、主を休ませないようにいなさい (イザ 62:6-12)

3. 見張り人の使命-いつも目覚めている見張り人 (6 節)

1) 中高生の見張り人-祈って中等学校を訪ねて行った。

2) 子どもの見張り人-福音、祈りを教えた。

3) ヨンドの見張り人-すべての人がこの福音を聞くようにいなさい。

4) 次世代を時代の見張り人として- 237・5000 種族、三つの庭、金土日時代

□結論

1. 時代を見る見張り人

2. 御座の力を体験する見張り人の祈り-呼吸 + 7 やぐら・7 旅程・3 道しるべ 24

3. 霊的戦争で神様のやぐら、絶対旅程、道しるべを伝えて、守って、光を照らす見張り人

237 宣教がどのように可能なのか。初代教会は可能だった。この部分を分かなければ伝道宣教はできない。

残りの者 -全世界に散らされた福音 を持つ者	巡礼者(理由 x) -祈りの力で道を行く者	暗闇に勝つ 征服者
------------------------------	--------------------------	--------------

□序論\_聖書の最も重要な事件三つ、この祈りに挑戦しなさい

1. カルバリの丘-成就 (聖書に預言されたとおり復活) イエス様がすべてを完了された契約を握れば答えはついてくる。

2. オリーブ山-世の中を生かすことができるミッションを与えられた

1) 7 やぐら-残りの者 2) 7 旅程-巡礼者

3) 3 道しるべで世界福音化するようにされる-征服者

3. マルコの屋上の部屋-体験できると証人になる

1) 24 祈り-全部、祈りに変えなさい。24 するのが最高だ。

2) 25 答えが来る。

3) 永遠の作品が出てくる。

□本論\_これ(序論)を味わうことで世界福音化したパウロ

1. いつも祝福する **所**

1) 237-5000 種族を置いて祈る所 2) 三つの庭がある所

3) 何でも変えることができる集中である金土日時代が開かれる所

2. 常に祝福する **人**

1) 目 X (12 節)

(1) 主のしもべを知って (2) 労苦する者を知りなさい

△皆さんの教会の主のしもべを通して神様が与えようとするメッセージを逃してはならない。重職者として立てられたときは、神様の計画があるので大切に思いなさい。

2) 目 O (16-18 節) - いつも喜んで祈って感謝する人

3) 霊的な話 (19-28 節) - 聖霊を消してはならない。預言(みことば)を蔑視してはならない。その日のために神様が保たれる (23-28 節)

3. いつも祝福する **時刻表**

1) 使 17:1 会堂へ 2) 使 18:4 安息日ごとに会堂へ

3) 使 19:8 会堂で神の国について大胆に説明した。

□結論\_ **237 人** - 聖書に一番に願われること

1. すべての重職者-ダビデの時から重職者が受けた答え

1) 4:1-5 1 千のやぐらを建てる産業

2) I 歴 29:10-14 神殿のやぐらを建てなさい。

2. 一つの国 24-神様の最初の約束、復活されてイエス様がなされた最後の要請

3. 三つの庭準備-イエス様が憤って強調されたこと

△いつも喜んでいなさい。絶えず祈りなさい。すべてのことについて感謝しなさい-病気になった者は病んでいる部分が記憶に出ないほど祈りに入りなさい。生涯に最も大きな体験をすることになるだろう。霊的問題がある人は、人に頼らずにこの契約(序論)の中に入りなさい。最高の証人になるだろう。